①【自校の重点ポイント:「学習課題」と「まとめ」の質の向上】

導入でイースター島がたどった運命は遠い昔の遠くの外国の話ではなく、地球の近い将来の姿に重なることを意識させる。生徒の初発の感想を大切にし、疑問に感じことやなるほどを思ったことを学習課題に反映させる。筆者の主張に説得力がある理由を考え、その工夫点と効果について話し合い、全体で共有する。

②【生徒の思考の過程が分かるノート・プリントづくり】

本単元では、文章構成や論の展開の仕方に着目させ、筆者の主張を捉えさせる。筆者の主張やその論のもつ説得力について、自分なりの根拠を挙げて考えさせる。生徒同士の対話を通して説得力のある表現とはどのような表現かを考える。この単元で学んだことを通して、相手に自分の気持ちが明確に伝わる話の進め方や言葉の表現が理解できるようにする。

２年国語科学習指導案　(略案)

1　単元(題材)名　　関わりの中で　「モアイは語る―地球の未来」

2　単元(題材)の目標

（1）知識及び技能

（2）イ　情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使っている。

（2）思考力、判断力、表現力

・お互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。

【A 話すこと・聞くこと　オ】

・根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。

【B 書くこと　ウ】

・観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。

【C 読むこと　エ】

（3）学び合う力、人間性等

・自分が「なるほど」と思った部分に対して、根拠をもって、わかりやすく説明しようとしている。

3　単元(題材)の指導計画　(全７時間)

（1）　第１次「内容理解」（３時間）

①本論を通読し、文章全体を三つのまとまり（序論・本論・結論）に分け、序論の内容（４つの問題提起）を捉える。

②本論を序論の問題提起を参考にして４つに分け、内容をまとめる。

③「イースター島」と「地球」のはどのような類似点があるかを考えながら結論をまとめる。

（2）　第２次「論の展開」（２時間　本時2/2時間）

①「モアイは語る」ではどのような論の展開の仕方や表現の工夫がされているか、考える。

②説得力のある論の展開のしかたや表現の工夫とはどのようなものだろうか、考える。

（3）　第３次「筆者の主張に対する自分の意見をまとめる」（２時間）

①筆者の主張に対する自分の意見をまとめ、文章で表現する。

②グループで自分たちの考えを発表し合う。

4　本時の計画(５時間目／全７時間　)

（1）本時のねらい

お互いの考えを主張し合いながら、共通点や相違点を確認して、グループでの新たな意見をまとめることができる。

（2）手だて

①発表に向けて、視覚に訴えことができる資料を準備する。

②発表する際は、班員全員が発表するように分担する。

③質疑応答が活発になるように、全員が必ず１回、質問や意見を述べる。

（2）本時の展開　「問題解決型」・「技能習得型」・「単元型」

学習活動	教師の働きかけ（Ｔ）と予想される生徒の反応（Ｓ）	■評価　○留意点
導入　【5分】 1　前時の振り返り。	Ｔ1　「前時は『モアイは語る』ではどのような論の展開の仕方や表現の工夫がされているだろうか。という課題で学習を進めてきました。前時の活動を振り返ってみましょう。」 Ｓ1　プリントを見ながら前時の活動を振り返る。 Ｔ2　「本文の中で工夫された表現に線を引き、どのような工夫とどのような効果があるか、考えてきました。どんな工夫と効果があったでしょうか。」 Ｓ2　「比較を使って表現をしていた。」 Ｓ2　「具体的な数値を使っていた。」	○前時に使ったプリントを確認する。 ■前時の活動を振り返り、活動の内容を発表できる。
展開　【35分】 1　学習課題の提示。 2　活動の説明。 3　班での活動。 4　全体発表。 5　発表された意見の集約。	Ｔ3　「今日は昨日の授業で行ったことをもとに説得力のある論の展開の仕方や表現の工夫とはどのようなものか、考えていきたいと思います。（学習課題の提示） **〈学習課題〉** 説得力のある論の展開のしかたや表現の工夫とはどのようなものだろうか。 Ｔ4　「前時で出てきた意見について、同じような工夫や効果があるものを分類し、見出しを付けていきましょう。」 Ｓ4班ごとになり、班で出された意見をもう一度、班員で確認する。 Ｓ4　班員で話し合いながら、同じような工夫や効果がある意見を同じグループに分類していく。 Ｔ5　「各班で分類分けしたものをそれぞれ発表してもらいましょう。」 Ｓ5　各班から順番に発表を行っていく。発表した生徒は自分たちの班で作った見出しを黒板に貼っていく。 Ｔ6　「今、各班から出された意見を次の２つの観点に分けてみよう。」 ○「文章の構成や展開の工夫」 ○「表現の方法の工夫」 Ｔ7　生徒と意見を交換しながら各班の意見を２つの観点にまとめていく。	○学習課題はあらかじめ、掲示物を用意しておく。 ○前時に出ていた意見を班員で確認する。 ■積極的に話し合いに参加している。 ○発表の方法については事前に説明しておく。 ■分かりやすいように発表し、話をしっかり聞く。 ■説得力のある論の展開のしかたや表現の工夫には、いくつかのパターンがあることを知る。
終末　【10分】 6　まとめ	Ｔ8　「今日の学習のまとめをします。」 **〈まとめ〉** 説得力のある論の展開のしかたや表現の工夫とは 1　「文章の構成や展開の工夫」 2　「表現の方法の工夫」 Ｔ9　「振り返りカードに、今日の感想を書いてください。次の時間は、筆者の主張に対しての自分の考えをまとめていきます。」	○ワークシートを活用してまとめていく。 ■本時の授業を振り返り、しっかり感想を書いている。

（3）本時の評価

どのような論の展開のしかたや表現の工夫が読む人に説得力を与えるか理解できる。

5　板書計画

モアイは語る―地球の未来

学習課題

説得力のある論の展開のしかたや表現の工夫とはどのようなものだろうか。

各班の発表

1班

2班

3班

4班

5班

6班

7班

8班

まとめ

説得力のある論の展開のしかたや表現の工夫とは

一　文章の構成や展開を工夫する。

二　表現の方法を工夫する。